

令和5年度 被扶養者資格確認調査（検認）について

1. 調査の目的

当健康保険組合は、保険給付適正の観点から被扶養者調査を毎年実施しております。これは被扶養者となった方が、その後も被扶養者の認定基準を満たしているかを確認するための調査です。

認定条件を満たしていない家族が認定され続けると、本来負担しなくてもよい費用を健康保険料から支出することになり、当健康保険組合財政の悪化、ひいては保険料率の引き上げにつながる恐れがあります。

なお、調査の結果、被扶養者の認定基準から外れていると判定した場合、当健康保険組合が定めた日、または事由発生日（就職等）をもって、被扶養者から外れていただきます。

また、**正当な理由がないまま期日までに被扶養者資格確認調査票（WEB）および添付書類をアップロードされない場合にも法令により、被扶養者から外れていただきます。**

その場合、扶養から外れたと認められる日以降に医療機関等で治療を受けた場合、医療費を返還いただくこととなりますので、ご注意願います。

みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

2. 実施方法

『WEB検認システム』を利用し実施します。

『WEB検認システム』の利用についてご不明な点がございましたら「コールセンター」にお問い合わせください。（事業所担当課では対応できません）

3. 実施時期

令和5年8月1日（火）～システム稼働

令和5年8月1日（火）：検認用必要書類一式を送付

令和5年8月1日（火）～令和5年9月29日（金）：コールセンター利用期間

※平日10時～17時（12時～13時除く）

令和5年9月11日（月）：提出期限

4. 実施対象者

① 現在、被扶養者として認定している18歳以上の方
（ただし、令和5年4月1日以降に認定した方、任意継続被保険者の被扶養者は除く）

② 子にかかる夫婦共同扶養の実態調査（郵送で行います）

【配偶者が被扶養者ではなく、子の認定がある方。（対象者は健保決定）】

※同封いたしました返信用封筒に「子にかかる収入の調査」と添付書類を入れ当健保組合へ送付してください。その際は、封筒裏面に住所・氏名をご記入ください。

5. 実施手順

時期	内容
8月1日（火）	事業主を通じて、必要書類一式（封入済）を被保険者宛に送付します
書類がお手元に届きログイン可能 ～ 9月11日（月）	WEB検認システムによる入力、書類の提出開始 【提出期限：9月11日（月）】 ※8月1日（火）からコールセンターが利用できます。システム等に関するお問い合わせにご利用ください
8月1日（火） ～ 9月29日（金）	《1次審査期間》 ① 当健保組合において「被扶養者資格確認調査票と添付書類」の内容を確認いたします。 《添付書類等の不備等があればメールで被保険者へ連絡》 ② 「子にかかる収入の調査と添付書類」の内容から、夫婦共同扶養の状態を確認いたします。
8月1日（火） ～ 10月16日（月）	1次審査において提出書類等に不備があった場合の再アップロード期間
10月17日（火） ～ 11月下旬	《最終審査期間》 被扶養者資格を確認できた方には、完了メールを送信いたします。 内容チェックの結果、認定基準外となった被扶養者の方については、被保険者及び事業主へ通知いたします。 【内容チェックの結果、被扶養者として資格を満たさないことが判明した場合は、扶養から外れていただきますので被扶養者異動届と保険証を事業主経由で当健保組合に提出してください】 ※扶養から外れていただく日は当組合が定めた日となります。

参考：調査に関する法・関連通達

- ・健康保険法施行規則第50条
- ・厚生労働省保険局長通知保発第1029004号
「被保険者証の検認については、保険給付適正化の観点から毎年実施すること」
- ・厚生労働省保険局保険課長通知保発第1029005号
「被保険者証の検認又は更新に際しては、被扶養者の認定の適否を再確認すること」